福島市農林業振興基金提案事業　事業計画書

　福島市長　様

団　体　名

代　表　者

（役職・氏名）

代表者住所

連　絡　先

　令和７年度福島市農林業振興基金提案事業について、次のとおり事業計画書を提出します。

１　事業種別

|  |
| --- |
| □ 単独事業  □ 国県等補助対象事業 |

２　団体構成員

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （代表者含む） | 役割  　※ | 住所 | 生年  月日 | 品目ごとの耕作面積 | 認定農業者は  ○ |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ※役割の例：代表、経理、機械管理者、耕作者　等。 | | | | | |
| ☐ 上記３人以上が、過年度に農作物の販売実績がある。  ☐ 本年度において、他の農林業振興基金提案事業（包括的交付金事業を除く）の構成員でない。  　 ※他の提案事業申請団体の構成員である場合は、名前と事業名を記入。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ☐ これまでに、農林業振興基金提案事業の補助を受けたことがない。  　 ※ある場合は内容を記入（年度：　　　　　、内容：　　　　　　　　　　　）  ☐ 納税状況を確認するために、関係部署に照会することに同意する。 | | | | | |

３　事業実施場所

|  |
| --- |
| 福島市 |

※実施場所を記した地図を添付すること。

４　事業の目的・目標、現状と課題、事業内容

|  |
| --- |
| （目的・目標）  （現状と課題）  （事業内容）  ※導入機器の詳細な性能を記入  ※事業を実施することの効果、地域農業の課題をどのように解決するのか、地域にどうような影響を及ぼすのか、を記入。  ※機械購入費等、経費の必要性についても明記。 |

５　事業計画（最低３カ年）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 本年度（現状） | ２年度目 | 年度（目標） |
| 耕地面積 |  |  |  |
| 収量 | /10a | /10a | /10a |
| 収益 |  |  |  |
| その他（　　　） |  |  |  |

※５カ年、10カ年と長期的な目標を設定することもできる。

※項目については、適宜、削除、追加可能。

６　福島市農業・農村振興計画10の施策との合致（当てはまるものに☑）

|  |
| --- |
| ☐　①担い手の確保・育成（就農者や後継者の確保、学習機会の創出等）  ☐　②多様な人材の活躍促進（女性の経営参画、農福連携、異業種の参入等）  ☐　③生産性・収益性の向上（農地の集積・集約、基盤整備、スマート農業導入等）  ☐　④農業経営の安定化（経営安定対策等の活用、ブランド化の推進等）  ☐　⑤６次産業化の推進（新商品の研究開発、加工施設の活用等）  ☐　⑥農村環境の保全（多面的機能の維持、有害鳥獣宅対策、防災対策等）  ☐　⑦農村環境の活用（中山間地域の振興、観光との連携等）  ☐　➇農産物の安全性の確保と品質保持（GAP取得、病害虫対策等）  ☐　⑨気候変動への対応（環境保全型農業、栽培管理技術、設備の導入等）  ☐　⑩消費拡大の推進（販路拡大、農作物のPR、食育の推進等） |

７　事業経費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内容 | 経費所要額  （税込、円） | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　計 |  |  |

８　収支計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収入 | 金額（円） | 内訳、負担割合等 |
| 福島市農林業振興基金  事業補助金 |  |  |
| 自己負担金 |  | ※構成員の負担割合等を記入 |
| 合計 |  |  |

９　事業スケジュール

|  |
| --- |
|  |